

## 横浜港におけるLNG燃料クルーズ船の 受け入れに関する覚書を締結しました

郵船クルーズ株式会社は、2025年中に新たなクルーズ船の就航を予定しています。

この船は、環境負荷軽減を基本コンセプトの一つとしており、LNGを燃料とする計画となっています。

横浜港は、カーボンニュートラルポートを目指し、その取組の一環としてLNGバンカリング（燃料供給）拠点の形成を進めており、横浜市がバンカリング船の係留場所となる岸壁を整備し、エコバンカー SHIPPING 社\*がバンカリング船の建造を行っています。

本日、郵船クルーズ株式会社、日本郵船株式会社、エコバンカー SHIPPING 株式会社及び横浜市の4者間で覚書を締結し、LNG燃料クルーズ船の円滑な受け入れや安全な燃料供給などに向けた検討を連携して行っていくこととしましたのでお知らせいたします。

※横浜川崎国際港湾(株)・住友商事(株)・上野トランステック(株)及び(株)日本政策投資銀行が出資



提供：郵船クルーズ株式会社

新造船イメージ



出典：国土交通省「横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会」

クルーズ船へのLNGバンカリングイメージ

### ■ 覚書の内容

名称：「横浜港におけるLNG燃料クルーズ船の受け入れに関する覚書」

締結者：郵船クルーズ(株)、日本郵船(株)、エコバンカー SHIPPING (株)、横浜市

締結日：令和3年5月28日（金）

- 連携内容：(1) 横浜港におけるLNG燃料クルーズ船の円滑な受け入れの実現に関すること  
(2) 安全で円滑なLNG燃料供給に関すること  
(3) 4者で行う環境負荷低減の取組の市民等へのPRに関すること  
(4) その他、4者が取り組む事業に関すること

#### お問合せ先

|                        |                |       |                  |
|------------------------|----------------|-------|------------------|
| (LNGバンカリング拠点の形成に関すること) | 港湾局政策調整課担当課長   | 中村 仁  | Tel 045-671-7165 |
| (LNG燃料クルーズ船に関すること)     | 港湾局客船事業推進課担当課長 | 荻原 浩二 | Tel 045-671-3870 |